

ヤエヤマツダナナフシ研究グループ

Stick Insect Research Group

ヤエヤマツダナナフシとは？

ヤエヤマツダナナフシは亜熱帯の沖縄の中でも西表島、石垣島、宮古島の限られた場所からしか発見されていない不思議な昆虫です！アダンの葉を専ら食べており、雌だけで単為生殖を行っています。雄はいません。

風樹館でも見られるよ！



卵の不思議！？

卵が海水に浮かびます！このことから、卵が海流に乗ることで分布を拡大させたのではないかとわれています。私たちはこの仮説の検証を行っています。



解剖中

天敵防御の不思議！？

このナナフシは敵に攻撃されると防御液を分泌します。この分泌液は、湿布のような香りがします。私たちはこの液の効果調べています。

野外生態の不思議！？

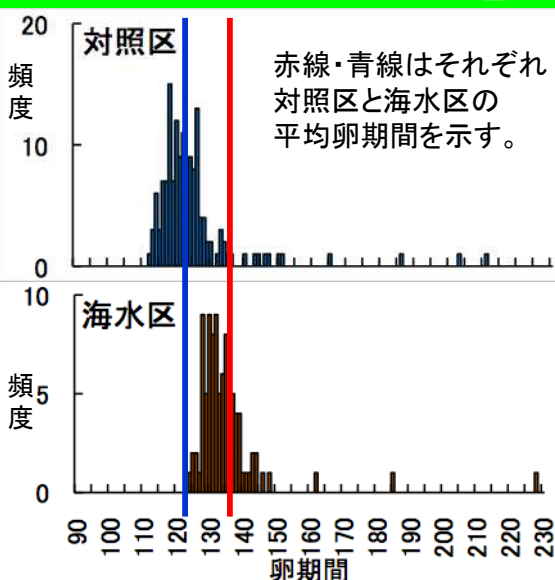
野外での調査は今までなされていませんでした。そこで、毎月西表島に赴き、野外での生活史や生息環境の調査などを行っています。



<研究成果>

現在までに、海水に浮かべても卵の孵化率は変化しないこと、さらに、卵期間は左図のように海水に浮かべた卵の方が長くなることがわかりました。また、卵のうち海水の影響を受け易いと考えられる期間を特定しました。

(第5回東アジア生態学会連合大会、ポスター発表、滋賀)



卵



孵化直前



私たちの活動は、沖縄海邦銀行の助成を受けています！